



お父さんといっしょ！



広 報

とくい

<http://www.town.toei.aichi.jp>

◆◆おもな内容◆◆

平成17年度当初予算 3, 4, 5

議会定例会 他 6

水源林保全流域協働事業 他 7

いろいろタウン Part I 8, 9

町制施行50周年事業 他 10, 11



カレンダー

4月

APRIL

1金	消防正副分団長会議	♥ 介護デイ
2土		
3日		
4月	①サンマルクラブ×三輪バイオレント 保育園入園式(御殿・本郷)	♥ 介護デイ
5火	保育園入園式(下川・三輪)	♥ 介護デイ
6水	小学校入学式 ①役場×北設ヤンキース 新城東高校本郷校舎入学式	♥ 東西園日
7木	中学校入学式	♥ 介護デイ
8金	①バックファイヤー×フリクサ	♥ 介護デイ
9土		
10日		♥ 介護デイ
11月	①オールブラックス×サンマルクラブ	♥ 介護デイ
12火	さわかクラブ	♥ 介護デイ
13水	交通安全街頭啓発 ①三輪バイオレント×役場	♥ 足込
14木		♥ 介護デイ
15金	①北設ヤンキース×バックファイヤー	♥ 介護デイ

16土		
17日		
18月	①フリクサ×オールブラックス	♥ 介護デイ
19火		♥ 介護デイ
20水	①サンマルクラブ×バックファイヤー ★親子教室	♥ 下川
21木		♥ 介護デイ
22金	①北設ヤンキース×三輪バイオレント 中学生海外派遣事業出発式	♥ 介護デイ
23土		
24日		♥ 介護デイ
25月	①役場×フリクサ	♥ 介護デイ
26火		♥ 介護デイ
27水	①バックファイヤー×オールブラックス 予防接種(ポリオ)	♥ 三輪(畑・横引・深谷)
28木	社会復帰教室	♥ 介護デイ
29金	みどりの日	
30土		

① 野球

♥ 緑風園デイ・サービス

★ 生涯学習

～表紙の写真について～

3月14日、食生活支援センターにおいて幼児健診を行いました。この日は3歳と1歳半の子どもを対象に内科診察、歯科診察や歯みがき相談、身体計測、発達検査や育児栄養相談等の保健指導が行われました。子どもたちにとって、この時期は、成長発達の大きな節目で、心身ともにきわめて大切な時期といわれています。

町では、この他にも各種健診や健康教室を開催しており、保健師や栄養士がみなさんの健康に関する相談や指導を行っていますので、みなさんの健康づくりにお役立てください。



人口と世帯 (2月末日現在)

住民基本台帳+外国人登録

人 口	4,589人	(+2)
男	2,159人	(+3)
女	2,430人	(-1)
世帯数	1,756世帯	(+2)

※()内は前月比

納税等 (納期限5月2日)

固 定 資 産 税 水 道 使 用 料
軽 自 動 車 税 下 水 道 使 用 料
国 民 健 康 保 険 料 農 業 集 落 排 水 使 用 料
介 護 保 険 料 住 宅 使 用 料
保 育 料

平成17年度当初予算の概要

ことしの東栄町



当初予算の概要

(単位:千円)

会 計 別			本年度	前年度	比 較
一般会計			2,745,000	2,790,000	△1.6%
特 別 会 計	国民健康保険		457,706	384,269	19.1%
	老 人 保 健		707,104	741,920	△4.7%
	介 護 保 険		521,527	481,512	8.3%
	簡 易 水 道		210,470	351,880	△40.2%
	公共下水道事業		406,414	448,116	△9.3%
	農業集落排水事業		114,170	252,067	△54.7%
	各 財 産 区		381	381	0.0%
	小 計		2,417,772	2,660,145	△9.1%
	東栄病院 事業	収入	992,756	1,049,328	△5.4%
支出		1,006,830	1,096,698	△8.2%	
合計（※）			6,169,602	6,546,843	△5.8%

※東栄病院事業を除く各会計予算と東栄病院事業の支出を足したものの。

平成17年度の当初予算は、3月議会定例会において一般会計と13の特別会計(東栄病院事業会計を含む)を合計した総額61億6千960万2千円で可決されました。行政改革等により「依存」から「自立」の構築を目指し、足腰の強い自治体の確立のため、全体的に抑制する自立推進型の緊縮予算となっています。

予算編成にあたっては、国の三位一体の改革が進められるなか、国・県の予算編成や地方税財政改革の動向、今後の経済環境を見極め、「入るを計って出るを制す」の財政運営の原点に立ち返って、過去の経緯にとらわれることなく、効率化の徹底を図り、山積みする諸課題に柔軟に対処しました。

総額
61億6千960万2千円

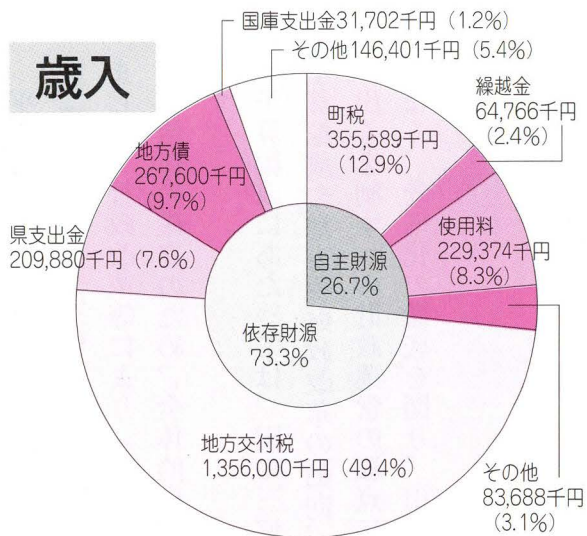
**全体的に抑制する
自立推進型の緊縮予算**

平成17年度当初予算

一般会計

27億4千500万円

歳入



概要について

平成17年度の一般会計と東栄病院事業会計を含む13の特別会計を合計した予算総額は61億6千960万2千円(前年度比5・8%減)です。そのうち一般会計の予算総額は、27億4千500万円(1・6%減)であり、地方財政計画の縮減、国庫支出金の減少等から、歳出において新規事業は真に必要な性の高い事業しか見込まず、継続事業も慎重のうに先送りする等して前年度を4千500万円下回りました。また、東栄病院事業を除く特別会計の予算総額は、24億1千777万2千円(9・1%減)となっており、そのうち、三輪統合簡易水道事業が2年目に入った簡易水道会計が40・2%減、事業が終盤にきている公共下水道事業会計が9・3%減、本年度で建設工事が終了する農業集落排水事業会計は54・7%減となっており、2億4千237万3千円の減となっています。東栄病院事業会計は、10億683万円(8・2%減)であり、収益的収支の減により8千986万8千円の減となっています。

◆歳入

・**町税収入**は、全体で3億5千558万9千円で、235万6千円(前年度比0・7%)の増です。うち固定資産税は家屋と償却資産の増により1千222万3千円(6・1%)増ですが、町民税は制度改正による若干の増があるも、高齢化等により引続き減少傾向にあり、848万7千円(△6・8%)減、また、たばこ税も167万3千円(△8・4%)減です。

・**地方譲与税**は、三位一体改革による税源移譲分として所得譲与税の95万円(135・7%)増です。

・**地方交付税**は、普通交付税12億4千600万円、特別交付税1億1千万円で全体では13億5千600万円となり、9千400万円(7・4%)増です。これは普通交付税を前年度実績比1・0%減で見込みましたが、前年度当初予算では11億6千200万円であったため予算上は8千400万円(7・2%)増となりました。また、特別交付税は、平成16年度の実績見込額並の1千万円増です。

・**使用料および手数料**のうち、とうえい温泉の入湯料は8千585万1千円

で、1千790万3千円(26・3%)増です。

・**国庫支出金**は、3千170万2千円で、1千594万6千円(△33・5%)減です。三位一体改革による老人保護措置費負担金や住宅家賃収入補助金等の一般財源化により972万9千円減、平成16年度に中学校屋内運動場耐震工事が終了したため238万8千円減、および保険基盤安定負担金が県支出金に振替えられ1千120万7千円減が主な減額の要因です。

・**県支出金**は、2億988万円で、679万2千円(3・3%)増です。三位一体改革による老人保護措置費等350万1千円減、林道事業補助金390万円減、参議院議員選挙事務委託金959万7千円等の減がありました。保険基盤安定負担金が国庫から振替えられ1千351万4千円増、新規に町道下川農免線を県代行業で実施するため1千666万6千円増が主な増額の要因です。

・**地方債**は、2億6千760万円で、8千230万円(△23・5%)の減です。

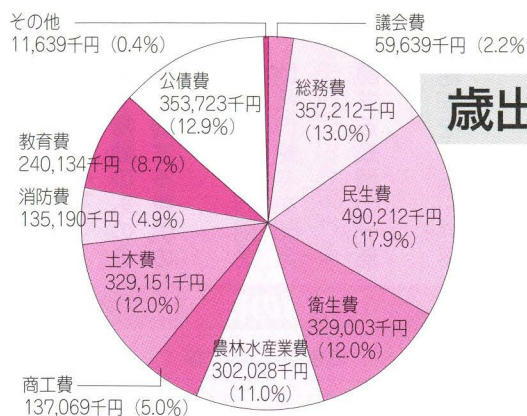
平成17年度当初予算

◆歳出

・議会費は、5千963千円で各種負担金等の減額により63万3千円（前年度比△1・1％）の減です。

・総務費は、3億5千721万2千円で豊根村営バス東栄線運行費負担金減、平成17年度の固定資産税の評価替えによる宅地鑑定評価事務委託等の減および人件費等の減がある一方、万博関連や第5次総合計画策定経費、町営バス振草線運行および予約バス運行拡大による増もあり、2千116万3千円（△5・6％）の減です。

・民生費は、4億9千21万2千円で社会福祉協議会への補助金の減、明峰福祉会委託金の減、制度改正により



対象者がなくなった老人医療費の減および介護保険特別会計繰出金の減がある一方、介護予防センター委託料、シルバー人材センター負担金の増および国民健康保険特別会計繰出金の増により、2千369万4千円（△4・6％）の減です。

・衛生費は、3億2千900万3千円で簡易水道特別会計繰出金が減となりましたが、国保東栄病院事業繰出金および北設広域事務組合負担金の増もあり、225万3千円（△0・7％）の減です。

・農林水産業費は、3億202万8千円で農業集落排水事業特別会計繰出金の減等により292万7千円（△1・0％）の減です。

・商工費は、1億3千706万9千円とつうい温泉管理運営委託料の増および商工業振興資金預託金の減等で、前年度とほぼ同額です。

・土木費は、3億2千915万1千円で県代行道路事業町道本郷下川農免線道路改良工事にともなう調査および予算設計、公共下水道事業特別会計繰出金等の増により、5千656万3千円（20・8％増）の増です。

ポイント

三位一体の改革は、地方が主体的にまちづくりを進める地方分権を進めるため、地方への国の関与を縮減し、地方の権限と責任を大幅に拡大するもので、

- ①国庫補助負担金の改革
 - ②国から地方への税源移譲
 - ③地方交付税の改革
- の3つが一体的に進められます。

これまでに国から地方自治体への権限移譲は前進があるものの、国民が納める税金の約6割は国税、約4割が地方税となっているなかで、行政全体の仕事の約4割を国が、約6割を地方自治体が行っています。この状況では地方自治体

・消防費は、1億3千519万円で新城広域消防負担金および戸別受信機購入の増等により、509万8千円（3・9％）の増です。

・教育費は、2億4千13万4千円で東中屋内運動場耐震工事および下水道接続工事の完了等により、1千695万

2千円（△6・6％）の減です。

・公債費は、3億5千372万3千円で、4千182万円（△10・6％）の減ですが前年度の平成7年度および8年度借入の減税補てん債の一括償還を除くと9・5％の増です。

が役割に応じた仕事をするための税財源は十分に確保されているとはいえず、地方自治体では、国庫補助負担金や地方交付税等に頼らざるを得ない状況が続いています。

なお、当町における三位一体の改革による影響は、国庫補助負担金の改革により、平成17年度改革分が972万9千円減（平成15・16年度改革分とあわせると3千36万2千円減）、これらの改革に係る県負担金も1千193万6千円減が見込まれ、一方、税源移譲は所得譲与税として1千650万円（950万円増）を見込んでいますが、国庫補助負担金の改革と税源移譲の差額は、経常的経費の削減と一般財源の増を見込んで対応しています。

もっともって元気な東栄町

第1回議会定例会

第1回町議会定例会は3月7日に召集され、会期中に各常任委員会での審議を経て、本会議で全ての議案が原案通り可決されました。

案件の概略（抜粋）

個人情報保護条例の制定

個人情報保護に関する法律が全面施行となり、町においても個人情報情報の適正な取扱いを確保する

公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の制定

地方自治法改正により指定管理者制度が創設され、指定手続きを定める

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

特別職職員で非常勤のものについて、その職務が4時間未満の場合、報酬日額の2分の1を報酬額とする

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

町長の給与について69万円を55万円に、助役の給与を56万円を54万5千円に引き下げる

職員給与に関する条例の一部改正

調整手当支給率を1%引き下げる

補正予算の概要

会計			既定額	補正額	計	
一般会計			2,951,838	201,298	3,153,136	
特別 会計	国民健康保険		463,919	2,191	466,110	
	老人保健		743,613	△ 23,697	719,916	
	介護保険		560,956	△ 8,002	552,954	
	簡易水道		351,158	△ 11,690	339,466	
	下水道事業		447,327	△ 4,304	443,023	
	農業集落 排水事業		254,024	△ 1,460	252,564	
	東栄病院事業	3条	収入	1,049,328	△ 86,020	963,308
		4条	支出	1,045,467	△ 23,299	1,022,168
			収入	0	25,990	25,990
		支出	48,770	△ 8,681	40,089	

町営バス設置及び管理に関する条例の一部改正

町営バス路線として予約バスで運行していた振草線を追加する

農業委員会委員選挙による委員の定数条例の一部改正

次回選挙から選挙による委員定数を現在の12名から6名にする（選任による委員のうち議会推薦による委員は4名以内、農協推薦による委員は1名のため農業委員総数は11名以内）

消防団設置条例の一部改正

団員の減少にともない、現在の本部長、本部長を廃止し、2名の副団長を4名にし、あわせて団員数も2名減で162名とする

職員の寒冷地手当支給条例を廃止

固定資産評価審査委員会委員の選任1名の任期満了により鈴木辰男氏（本郷）を再任

会議のようす

東栄町下水道対策協議会

○公共下水道事業

・接続状況、処理場増設

・県事業評価監視委員会の再評価結果は事業効果が期待でき、下水道事業の継続が適当と認められた

・下水道事業完了は1年早まり、18年度予定

○農業集落排水事業

・月地区供用開始を18年度予定

○合併処理浄化槽設置整備事業

・補助金交付要綱一部改正は町民は従来どおり、町外者は一部補助

○簡易水道事業

・三輪統合簡易水道建設事業概要

○使用料の改定

・経常費不足分を料金改定（平均18%増）

・一般の基本料金を据え置き、官公署・その他団体用の基本料金の基本水量を30㎡を10㎡へ、基本料金は一般の基本料金と同額

・超過料金は1㎡当り105円を147円へ

東栄町簡易水道委員会

保健・環境事業推進協議会

・乳幼児健診や住民検診等の実績と今後の計画

・収集ごみや生ごみ処理機等の実績と今後の計画

・健康教室の内容見直しや不法投棄防止等を協議

・合併処理浄化槽補助要綱改正（町内住所を有しない者は5人槽、18万8千円、7人槽21万9千円等）を協議

東栄町バス路線対策協議会

○町営バス振草線運行計画

・4月から運行予定の振草線時刻表

○豊根村営バス運行変更

・4月変更の豊根村営バス時刻表

○町営バスの現況

・運行状況、利用者数と使用料

○予約バス実績と運行計画

・現在運行中の予約バスの利用実績

・新たに開始の予約バスの計画

東三河の17市町村が一体となって

水資源を守る取り組みをはじめます

豊橋市をはじめ東三河地域は、生活に欠かせない「水」の多くを一級河川の豊川から得ています。その貴重な水の源となるのは、「緑のダム」といわれる豊川上流域の森林（水源林）です。しかし、近年、豊川上流域においては、林業の不振・担い手の不足等の問題から森林の手入れが行き届かなくなり、水源林が本来持つ水を蓄える力が低下しています。

これまでも国・県の事業を補完する形で森林を保全する取組等が（財）豊川水源基金により行われてきましたが、東三河の17市町村では地域の森林が荒廃するのを防ぎ、いっそう森林を保全し、保水機能等の回復に努めることが大切な水の安定供給につながるものと考え、今年度から17市町村が一体となって、水を育む豊川上流域の森林を保全・管理するための新たな事業に取組んでいきます。これは、みなさんが利用した水道の

水源林保全流域協働事業の主な内容

水源林管理事業：水源林の管理保全を実施します
人材育成事業：森林の間伐を行う人材を育成します
啓発事業：水源林保全の重要性を紹介するDVD等を作成します
森林づくり事業：上下流の交流を促進するNPO等の事業を支援します
間伐推進事業：水源林の間伐事業を促進します

標準的な家庭（4人家族）の水道使用量で見ると、1ヶ月で25㎡＝25円、年間では300㎡＝300円の料金が豊川上流の森づくりに使われることになります。

うち1㎡あたり1円を同基金の人材育成事業・森林づくり事業等の水源林保全流域協働事業として活用していくものです。
今後とも豊かな水源林を育んでいきます。限りある「水」を大切に使用しましょう。
問い合わせ先
役場企画課 七六〇五〇二

行政書士無料相談所を開設します

愛知県行政書士会新城支部では、広報活動の一環として、行政手続きについて行政書士が無料で相談に応じる無料相談所を開設します。

○日時

4月13日（水）14時～16時

○会場

東栄町役場2階（談話室）

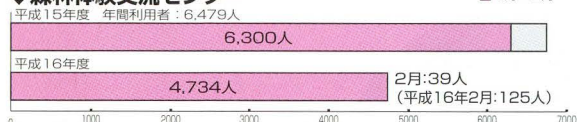
○相談内容

農地転用手続き等の権利義務、事実証明に関する書類の作成や官公署に提出する許・認可手続き等

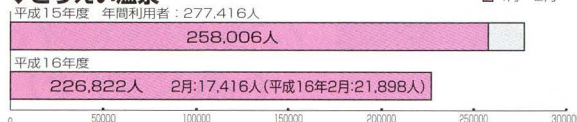
○その他

予約は必要ありませんので、相談を希望される方は直接会場へお越しください
問い合わせ先
役場総務課徴収支援係
七六〇五〇一

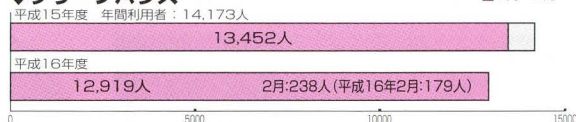
◆森林体験交流センター



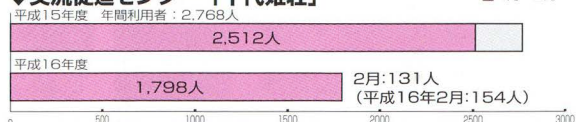
◆とうえい温泉



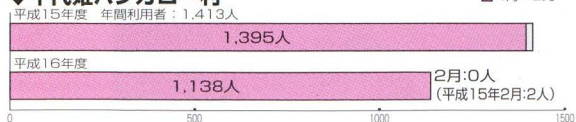
◆グリーンハウス



◆交流促進センター「千代姫荘」



◆千代姫バンガロー村



施設利用のようす



タ

ウ

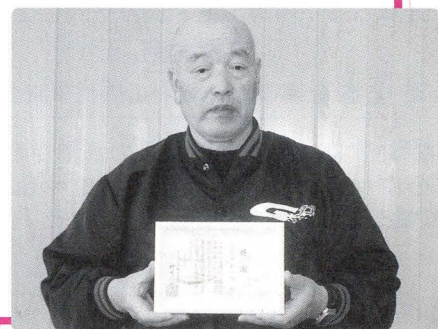
ン

Part I

心の温もりをつたえて・・・ たらちねの会

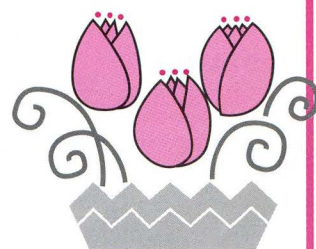
環境美化や老人福祉を中心にボランティア活動を行っている「たらちねの会」では、このたび豊橋善意銀行（寄付金受入と活用、物品受入と活用、ボランティア登録と連絡斡旋等の活動を行う公益法人）の40周年を記念した事業において感謝状を受けました。これは、同会がやまゆり荘を10年以上にわたり訪問し、施設を利用する人たちの話し相手や外出介助等を行ってきたことが評価されたものです。この他にもアルミ缶回収や身体障害者への援助等も行っています。

また、同会では会員を募集しています。
みなさんの善意を福祉に結ぶ活動してみませんか？興味を持たれた方は、磯部（電話 78-5316）か伊藤（電話 76-0620）まで連絡ください。



東栄のお米をおいしく食べて

3月19日、山光クラブ（農業後継者）、輝きネット・とうえいグループのみなさんが、県身体障害者寮護施設「すぎの木寮」に東栄産の米と味噌を使った220本の手作り五平餅をプレゼントしました。この訪問は、東栄の米をみなさんにおいしく食べてもらおうと昭和63年から毎年行われており、今年も寮生のみなさんは次々とできたての五平餅を食べ、とても喜んでいました。

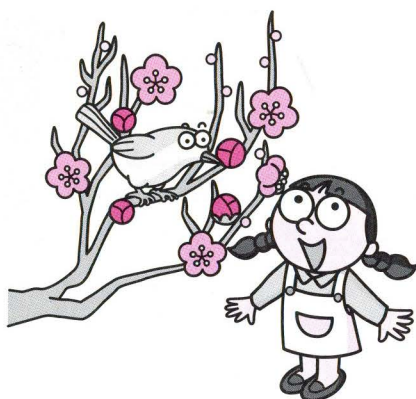




月小学校



中央小学校

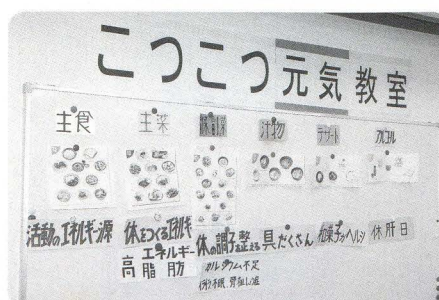


保育園ではみんなでいっしょにお別れ遠足に出発

こつこつと食事を見直して

住民課では、毎年「こつこつ元気教室」を開催しています。今年度は「食事から健康を考えよう」をテーマに食生活改善協議会のみなさんや歯科衛生士の協力のもと開催しました。3月11日の教室には、7名の方が参加し、食べ物の絵を使って、献立を考え、食事の中で不足しているものと過剰なものを見直しました。そのあとは調理実習を行い、「さけのホイル焼き」「煮物」等を作り、楽しくおいしい時を過ごしました。

今年度も、各種教室を予定していますので、みなさんぜひ、参加してください。



「うまちを」もつて元気な！ みんなで祝おう50周年！

東栄町は、昭和30年4月1日の

町制施行から、平成17年4月1日をもつて50周年を迎えました。町では、この記念すべき年を迎えるにあたり、先人の築き上げてきた豊かな自然や文化などを、次世代に引き継ぐとともに、更なる発展に向かって歩んでいきたいと考えています。そのため、これまでに50周年を記念する事業について町民のみなさん等のアイデアを募集し、みなさんとともに記念事業を創り上げるために町制施行50周年記念事業実行委員会を発足させ検討を重ね、町制施行50周年事業に係る報告書としてまとめました。この報告書は3月14日に検討委員会に報告し、意見等をいただき、計画案を承認していただきました。

今年度は、年間を通して「このまちをもつて元気な！みんなが祝おう50周年！」をテーマに、次のようなさまざまな記念事業を実施する予定です。

春



○5月7日（土）

東栄PR風船飛ばし作戦

風船にメッセージをつけて町の夢を飛行させます。なお、拾った方を6月8日の万博「東栄町の日」に招待する予定です。

○5月28（土）・29日（日）

第5回全日本チェンソーアート

競技大会in東栄

チェンソーを使ったダイナミックかつ繊細なカービングを競います。今年は、木とふれあうことができる木工広場をさらに充実します。

○6月26日（日）

町内一斉クリーンタウン事業

50周年を迎えた東栄町をより美しくするために、道路をはじめ地域をみんなが清掃するボランティア活動を実施します。

第5次東栄町総合計画

町では、第4次東栄町総合計画が平成17年度をもって終了するため、平成17年度中に「第5次東栄町総合計画」を策定します。この計画は、東栄町の将来像を長期的（平成18年度～平成27年の10年間）に渡って展望し、地域の自然、文化、産業等の多方面からの特性を活かし「東栄町らしさ」を全面に打ち出した魅力あるまちづくりを行うための指針であるとともに、町の行

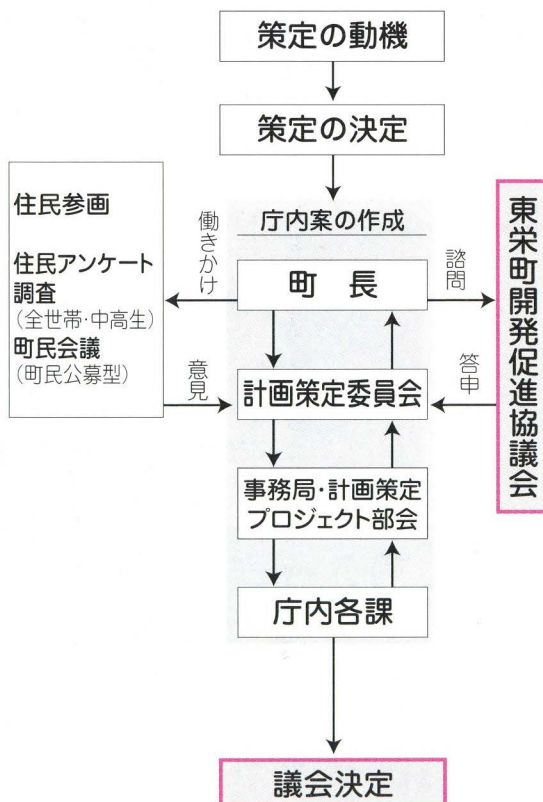
財政を総合的、計画的に運営するための基本方針を明らかにするものです。

総合計画を策定するにあたり、みなさんの提案等を計画案に反映するために公募により町民会議へ参加される方を募集します。年齢性別は問いません。参加希望される方は4月30日までに申し込みください。

問い合わせ・申し込み先
役場企画課企画係

七六〇五〇二

計画策定図



夏



○7月3日(日)

振草川鮎釣り大会

毎年恒例となった鮎釣り大会を、記念事業の一環として盛大に開催します。

○8月27日(土)

講演&アマチュアコンサート

著名人を招いての講演と、町内の音楽腕自慢の方によるコンサートをを行います。

○9月

町民ハイキング

林道等の普段歩かない自然豊かなコースをハイキング。東栄町の自然を再確認します。

秋



○10月10日(月)

町制施行50周年記念式典

表彰、歌、踊り、写真展示、作品発表等を行い、50周年を迎えた東栄町をみんなで祝いします。

○11月3日(木)

東栄フェスティバル

恒例の東栄フェスティバルでも、新しく目玉となる催しを企画します。町民みんなで盛り上がりましょう。

○11月1日(火)～4日(金)

健康祭り

文化祭の作品展示会場内には、健康チェック、介護・国保相談、介護用品の展示等を行いますのでみなさんの健康づくりに役立ててください。

○11月13日(日)

川と緑の交流コンサート

日頃身近に見聴きすることのできない、フルオーケストラによる演奏で50周年を体感。

○12月3日(土)

花祭シンポジウム

町内外から、花祭に魅せられた「花キチ」が集い「すっぱ小僧の魅力」をテーマに語り合います。

○12月

イルミネーションコンテスト

商工会が主催するイルミネーションコンテストを記念事業の一環として実施し、町内を華やかに彩ります。

冬



○町制施行50周年記念誌作成

東栄町の50年にわたる歴史と、50周年を迎えたこの1年間の思い出を写真等でふり返る記念誌を発刊します。

その他



○町制施行50周年記念切手の作成

50周年を記念して、東栄町のオリジナル切手を作成し、町や各種団体などで使用し、町内外へ50周年を迎えた東栄町を発信します。もちろんみなさんも購入できます。

町制施行 50 周年記念事業 年間スケジュール

月	日	事業	月	日	事業
H17 4月	上		10月	上 10	町制施行 50 周年 記念式典
	中			中	
	下			下	
5月	上 7	東栄 PR 風船飛ばし作戦	11月	上 3	東栄フェスティバル 健康祭り
	中			中 13	川と緑の交流コンサート
	下 28・29	第5回全日本 チェンソーアート競技大会		下	農協農業祭
6月	上		12月	上 3	花祭シンポジウム
	中			中	商工会イルミネーション コンテスト
	下 26	町内一斉 クリーンタウン事業		下	
7月	上	鮎釣り大会	H18 1月	上	
	中			中	
	下			下	
8月	上		2月	上	
	中			中	
	下 27	講演& アマチュアコンサート		下	
9月	上		3月	上	
	中	町民ハイキング		中 12	消防観閲式
	下			下	

※この他にもさまざまな事業を計画していますので、期待してください！

お知らせコーナー

春の交通安全

県民運動

春は新入学の季節であり、交通社会に不慣れな子どもたちの交通事故が心配されます。また、外出する機会が増え、高齢者や自転車・二輪車に乗車中の交通事故も心配されます。

そこで、県民一人ひとりの交通安全意識を高め、交通事故の防止を図ります。

◎期間 4月6日(水)～15日(金)

◎運動の重点

◇子どもや高齢者を交通事故から守ろう

子どもや高齢者を見かけたら、徐行するなど、思いやりのある運転を心がけましょう。



◇自転車や二輪車の安全利用を推進しよう

使用前にはブレーキなどを点検し、安全運転に努めましょう。

◇シートベルト・チャイルドシートを正しく着用しよう

シートベルト等の必要性を理解し、正しく着用しましょう。

問い合わせ先

県民生活部社会活動推進課

○五二―九五四―六一七七

自動車税の

グリーン化税制

平成14年度から、環境に配慮した「自動車税のグリーン化」が始まっています。

◎自動車税の軽減

低公害車および一定の低排出ガスで低燃費の自動車について、排出ガスおよび燃費の性能に応じて、次の期間は、通常税率より概ね50%または25%軽減されます。

①平成16年度に新車新規登録された

自動車↓平成17年度分

②平成17年度に新車新規登録された自動車↓平成18年度分

※軽減税率の期間が経過した自動車には、通常の税率が適用されます。

◎自動車税の重課

平成13年度から17年度に初年度登録から11年(ディーゼル車)または13年(ガソリン車・LPG車)を経過した自動車に対してその翌年度以降、通常税率の概ね10%が重課されます。

問い合わせ先

東三河県税事務所

○五三―五五四―五一一一

予防接種を

受けましょう

母親から赤ちゃんに分け与えられる、いろいろな病気に対する抵抗力は、生まれてから徐々に失われていきます。このため、適切な時期に予防接種を受けて免疫を作らないと、いろいろな感染症にかかってしまう

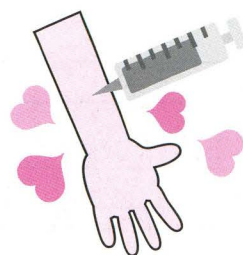
可能性が高くなります。

子どもの発育とともに外出の機会も多くなります。保育園や幼稚園に入るまでには予防接種で免疫をつけ、感染症にかからないように、また他人にうつさないために予防しましょう。最近「病気がはやっていないので、予防接種はもう必要ないのではないか」という声を耳にしますが、実は予防接種により地域社会全体で免疫力をつけているから、その結果として病気の流行が抑えられているのです。

予防接種は子どもへの何よりのプレゼントです。これまでにお子さんが受けた予防接種を再点検し、予防接種の機会を逃さないようにしましょう。

問い合わせ先

住民課衛生係 七六―〇五〇三



小児救急 電話相談事業

小児科医が診療していない休日等の夜間に、症状に応じた適切な医療相談が受けられるように小児科医による保護者向けの電話相談事業を社団法人愛知県医師会に委託して実施します。

◆実施時期 4月2日の土曜日から

◆相談日 土曜日、日曜日、祝日、

年末年始の夜間

◆相談受付時間 午後7時～午後11時までの4時間

◆相談電話番号 #8000番（全国同一の短縮番号で、県内どこからでもこの番号でかけられます）

問い合わせ先

県健康福祉部医務国保課

○五二一九五四―六二七四

平成17年度 自衛隊 幹部候補生の募集

▽一般・技術

▽歯科・薬剤

○受付期間

4月4日～5月13日

○試験期日

・1次 5月21日・22日

（22日は飛行要員のみ）

・2次 6月21日～23日

・3次 7月23日～8月4日

（飛行要員のみ）

○応募資格

▽一般・技術

20歳以上26歳未満、院修了者は28歳未満

▽歯科・薬剤

専門大卒20歳以上30歳未満（薬剤は26歳未満（薬剤修士取得者は28歳未満））

問い合わせ先

自衛隊豊川募集事務所

○五三三―八五―二四一一

林野での 火気取扱いに注意

林野火災が、毎年春先を中心に多く発生しています。県内では、平成16年中に79件の林野火災が発生しましたが、その約50パーセントが3月から5月までの3ヶ月間に集中しており、火災の原因は、「たばこ」「たき火」「火入れ」など、火の取扱いの不注意によるものが多いのが特徴です。林野火災は、いったん発生す



ると地理的・地形的条件から消防活動が困難な場合が多く、消火までに長時間を要し、また、空気の乾燥や強風などにより火災が広がり危険です。

一方で、消失した山林の回復には、長い年月と多くの経費が必要となります。

林野火災を防ぐためには、次のことに注意しましょう。

- ・タバコの吸がらは、投げ捨てないで必ず消すこと
- ・たき火の場所を離れるときは、火を完全に消すこと
- ・強風および乾燥時には、たき火や火入れをしないこと
- ・火入れの際は消防本部に届出をすること

問い合わせ先

県防災局消防課

○五二一九五四―六一九五

戸籍の窓口

2月16日～3月15日受付

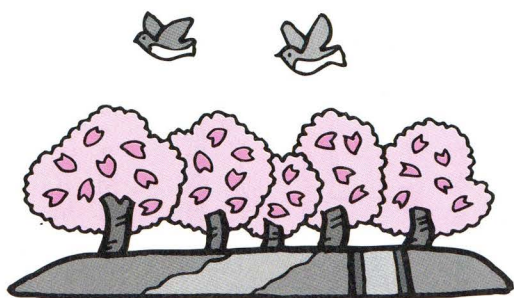
※戸籍の窓口は家族の方が了解された場合のみ掲載しています

◆お誕生

氏名	保護者	住所
東 真優	誠二	本郷

◆お悔やみ

氏名	年齢	住所
竹内 ヒサエ	94	やまゆり
西田 まさの	90	御殿



心身障害 高校生奨学金

障害のある方で、高等学校や高等専門学校に入学される方や在学している方に入学準備金や奨学金を支給します。また、専修学校や各種学校に入学される方、在学している方に技能習得奨励金を支給します。

◇対象者

県内（名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市を除く）にお住まいで身体障害者手帳または療育手帳をお持ちの方。なお、所得制限があります。

◇申請先

役場住民課に、在学証明書などを添付のうえ申請してください。

◇申請時期

4月1日～平成18年3月1日まで（入学準備金は、平成17年4月中）。なお、奨学金を4月から受給するためには、4月中の申請が必要です。

問い合わせ先

県健康福祉部障害福祉課

○五二一九五四―六二九一



（愛知万博） 快適に来場・ 観覧するために

愛知万博に快適にご来場・ご観覧していただくための情報入手先を紹介します。

◆インターネット

○愛・地球博公式サイト

<http://www.expo2005.or.jp>

※展示や催事、交通アクセスなど万博の全体情報を発信しており、パビリオンやイベントの観覧予約もできます。観覧予約の受付時間は入館1か月前の同日9時から入館前々日24時まで、最大2件の事前予約ができます。（会場内当日予約も1件可能です。）

○あいちEXPOづくりネット

<http://www.pref.aichi.jp/expo/>

○愛知県パビリオン

<http://www.aichiken-kan.jp>

○中部千年共生村（中部9県が共同で出展するパビリオン）

<http://www.chubu1000.jp>

◆携帯電話

○愛・地球博公式携帯サイト

<http://mobile.expo2005.or.jp>

※このサイトからもパビリオンやイベントの観覧予約ができます。（受

お知らせコーナー

付時間等は、愛・地球博公式サイトと同じ）

◆電話による問合せ

○愛・地球博コールセンター

○五二一九五五―二〇〇五

ハロー本郷校舎



生き生きと活動する生徒たちの現況や学校の諸問題をお知らせするようになって5年目となりました。この間の地域のみなさんの温かいご理解とご協力に深く感謝しております。

昭和23年の創立以来、50有余年の輝かしい歴史を持つ本郷高校・校舎ですが、平成14年、愛

知県教育委員会が提示した「県

立高等学校再編整備実施計画」

が予定通り実施されますと、平

成18年度を目途に本郷校舎の募

集が停止されることとなります。

最後の高校入試となるかもしれ

ない本年度は、地元の東栄中学・

豊根中学から第一希望8名、第

二希望1名の応募をいただきます

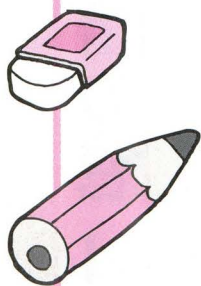
◆FMラジオ（会場中心半径30キロ）
○愛・地球博公式FM
周波数 77・3MHz
問い合わせ先
県国際博推進局総務課

○五二一九六二―四〇二七

した。今後、いかなる状況の展開があろうとも、教職員一同、入学生・在校生が希望を持つことができるよう、従来に増して努力していく覚悟でありますので、旧にも増したご支援をお願い申し上げます。

【主な行事】

- ・6日 入学式・始業式
- ・8日～12日 担任面談
- ・15日 離任式
- ・19日 1年 オリテ研修
- ・2年 地域産業体験
- ・3年 進路見学会



ふるさと歌壇

互選首（二月詠草歌） 第五一六回

- ◆無や空の何んと楽しき生き様のいまこそ過去は忘却の彼方 原田 よしみ
- ◆誕生日心豊けく迎へたりわが身めぐりに支へられきて 渡辺 礼子
- ◆人恋ふる心何処におききしや夜更けにききぬ風渡る音 小石 直子
- ◆寒中の陽に芽吹きそむクロッカスひそやかに待つわが春ありき 梅田 トシ
- ◆水枯れて凍れる中州 猫柳昨夜の雪に樹氷となりぬ 井筒 この
- ◆立春に先駆けて咲く黄梅の香りは清し大寒の朝 大野 藤夫
- ◆今年こそよき年なれと願いつつ節分の豆声あげて撒く 原田 芳子
- ◆真二つに白菜切れば現るる花芽は淡黄の春の色持つ 福田 幸代
- ◆天渡る軍勢の如き北風を峽の底ひに身を潜めつつ聞く 有水 康司
- ◆骨折のわれにと娘よりの電動椅子心身共にむくもりており 関本 三江子

東栄町友会 月例会成績表

3月9日（於恵真館）

1部 優勝	伊藤 睦美	女子 優勝	加藤 育代
2位	鈴木 万康	2位	伊藤 礼子
3位	伊藤 勉	3位	諏訪 貴子
2部 優勝	青山 進	総合優勝	加藤 育代
2位	西林 信彦		

東栄ブロック・駐在所だより

とっさのハットロール

No.156

設楽警察署
TEL 62-0110

知ってるよ！

交通安全みんなが主役

～新入学児童・園児を～

交通事故から守ろう～

新入学児童・園児が新しいピカピカのランドセルや制服で街中に一斉に繰り出しています。みんなが新しいものづくめでウキウキしているこの時期、気をつけなければならぬのが交通事故です。交通安全は道路を利用する一人ひとりが主役です。この時期に家族全員で「交通安全」について考えてください。

しのびよるサイバー犯罪

～大丈夫ですか？～

あなたのパスワード～

パソコンやインターネットの普及にともない、これらを悪用した詐欺や脅迫事案、児童ポルノ画像等を掲載したわいせつ事案等が増加しています。サイバー犯罪等か

◆東栄町の犯罪発生状況（2月中）

◎刑法犯総数	5件	(14)
・窃盗犯	5件	(14)
[自動販売機荒し]	4件	(12)

参考）郡内の犯罪発生状況（2月中）

◎刑法犯総数	19件	(34)
・窃盗犯	19件	(34)
[自動販売機荒し]	17件	(30)

※（ ）内は1月からの累積

警察官・警察職員採用

「安全 安心」の愛知めざして

採用に関する問い合わせ先

○直通電話

○五二一九六一～一四七九

（時間 平日9時～17時15分）

○愛知県警察ホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/police/>



いろいろタウン

Part II

東栄町消防観閲式



3月13日、東栄町消防観閲式が総合グラウンドにおいて行われました。町長等による閲団ならびに機械器具点検、団員による分列行進、中隊訓練、小型ポンプ操法等が行われ、厳しい寒風をつく中にもきびきびとした団員の表情や動きに、威風堂々の消防団魂が表されていました。また、長年にわたり消防団に在籍し、功績のあった方々に表彰状や感謝状が贈られました。



スターウォッチング 子持ち星雲

メシエ
(M51)

北斗七星の柄の先にある 2500 万光年の彼方の星雲です。私たちの銀河系と同じ星の大集団で、「系外銀河」とと呼ばれています。春の夜空には、このような遠くの銀河がたくさんあります。

スターフォーレスト御園 76 - 0687



広報「とうえい」平成17年4月1日発行 No.544

●発行／東栄町役場 〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25

●ホームページ <http://www.town.toei.aichi.jp>

●メールアドレス kikaku@town.toei.aichi.jp

●編集／東栄町役場企画課

R100

広報とうえいは、古紙100%、白色度80%の再生紙を使用しています。



環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

愛地球博

